

「気象業務はいま 2016」 正誤表

頁	該当箇所	誤	正																														
43	本文 5 行目	「エルニーニョ監視海域」(第 4 部 <u>第 2 章 (4)</u> 参照)	「エルニーニョ監視海域」(第 4 部 <u>2 章 6 節</u>) 参照)																														
58	図のタイトルと凡例の内容	<p style="text-align: center;"><u>竜巻発生確度</u> ナウキャストの例</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動度</th> <th colspan="2">発生確度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #800080; color: white;">4</td> <td>雷可能性あり</td> <td>現在は雷は発生していないが、今後落雷の可能性が<u>ある。</u></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ff0000; color: white;">3</td> <td>雷あり</td> <td>雷光が見えたり雷鳴が聞こえる。 落雷の可能性が高くなっている。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffa500; color: white;">2</td> <td>やや激しい雷</td> <td>落雷がある。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00; color: black;">1</td> <td>激しい雷</td> <td>落雷が多数発生している。</td> </tr> </tbody> </table>	活動度	発生確度		4	雷可能性あり	現在は雷は発生していないが、今後落雷の可能性が <u>ある。</u>	3	雷あり	雷光が見えたり雷鳴が聞こえる。 落雷の可能性が高くなっている。	2	やや激しい雷	落雷がある。	1	激しい雷	落雷が多数発生している。	<p style="text-align: center;"><u>雷</u> ナウキャストの例</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動度</th> <th colspan="2">雷の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #800080; color: white;">4</td> <td>激しい雷</td> <td>落雷が多数発生している。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ff0000; color: white;">3</td> <td>やや激しい雷</td> <td>落雷がある。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffa500; color: white;">2</td> <td>雷あり</td> <td>雷光が見えたり雷鳴が聞こえる。 落雷の可能性が高くなっている。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00; color: black;">1</td> <td>雷可能性あり</td> <td>現在は雷は発生していないが、今後落雷の可能性が<u>ある。</u></td> </tr> </tbody> </table>	活動度	雷の状況		4	激しい雷	落雷が多数発生している。	3	やや激しい雷	落雷がある。	2	雷あり	雷光が見えたり雷鳴が聞こえる。 落雷の可能性が高くなっている。	1	雷可能性あり	現在は雷は発生していないが、今後落雷の可能性が <u>ある。</u>
活動度	発生確度																																
4	雷可能性あり	現在は雷は発生していないが、今後落雷の可能性が <u>ある。</u>																															
3	雷あり	雷光が見えたり雷鳴が聞こえる。 落雷の可能性が高くなっている。																															
2	やや激しい雷	落雷がある。																															
1	激しい雷	落雷が多数発生している。																															
活動度	雷の状況																																
4	激しい雷	落雷が多数発生している。																															
3	やや激しい雷	落雷がある。																															
2	雷あり	雷光が見えたり雷鳴が聞こえる。 落雷の可能性が高くなっている。																															
1	雷可能性あり	現在は雷は発生していないが、今後落雷の可能性が <u>ある。</u>																															
120	気象庁で運用している数値予報モデル (平成 28 年 3 月現在)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">化学輸送モデル</td> <td>紫外線情報</td> <td>地球全体 <u>300</u> キロメートル</td> </tr> <tr> <td>全般スモッグ気象情報</td> <td>地球全体 <u>110</u> キロメートル</td> </tr> </table>	化学輸送モデル	紫外線情報	地球全体 <u>300</u> キロメートル	全般スモッグ気象情報	地球全体 <u>110</u> キロメートル	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">化学輸送モデル</td> <td>紫外線情報</td> <td>地球全体 <u>110</u> キロメートル</td> </tr> <tr> <td>スモッグ気象情報</td> <td>東アジア領域</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全般スモッグ気象情報</td> <td><u>20</u> キロメートル</td> </tr> </table>	化学輸送モデル	紫外線情報	地球全体 <u>110</u> キロメートル	スモッグ気象情報	東アジア領域		全般スモッグ気象情報	<u>20</u> キロメートル																	
化学輸送モデル	紫外線情報	地球全体 <u>300</u> キロメートル																															
	全般スモッグ気象情報	地球全体 <u>110</u> キロメートル																															
化学輸送モデル	紫外線情報	地球全体 <u>110</u> キロメートル																															
	スモッグ気象情報	東アジア領域																															
	全般スモッグ気象情報	<u>20</u> キロメートル																															
148	本文 13 行目～26 行目	日本近海の海面水温は、 <u>1～2 月は東海沖で、2～3 月は沖縄の南で平年よりかなり低くなりました。3～5 月は日本の東から南の広い範囲で平年より低く、4～5 月の北緯 35 度以南では平年よりかなり低い海域が広がりました。6～7 月は北緯 28～33 度で平年より低く、日本海、日本の東では高くなりました。8 月は、父島近海、南鳥島近海、北海道東方で平年よりかなり高く、東シナ海北部では平年より低くなりました。9 月は東海沖、関東南東方では平年より低く、北緯 30 度以南では平年よりかなり高くなりましたが、10 月には北緯 35 度以南の広い範囲で平年よりかなり低くなりました。</u>	日本近海の海面水温は、 <u>1～2 月は平年より低く、本州東方、日本海中部では 3～4 月も引き続き平年より低くなっていました。5～6 月は概ね平年より高くなっていましたが、東海沖では平年より低くなっていました。7 月は日本の南と東シナ海で平年より低く、8 月は概ね平年より高く、9～10 月は日本の東や日本海南部、東海沖で平年より低くなっていました。11～12 月は沖縄の南から日本の南にかけて平年よりかなり高い海域が広がっていました。釧路沖では 5 月以降平年より高くなっていました。</u>																														